

85 コンボウギセル

(キセルガイ科)

兵庫県ランク:A

Mesophaedusa hickonis

環境省ランク:指定なし

種の概要

中部、北陸、近畿、四国に分布する。殻長約22～33mm、殻径約5～7mm。殻色は黄褐色だが老成すると白っぽくなる。外観がボーリングのピンのような棍棒状であることから、この和名となった。四国では外観の変異が多く、3亜種(型)が生息している。螺管は左巻きである。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
				○		○	○

県内分布

姫路市、宍粟市、佐用町

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。広葉樹林下の倒木や落葉下に生息する。県内では播磨西部で生息が確認されているが、既知の生息地は少なく、また生息密度も低い。

保護上の留意点

広葉樹林帯の保護、伐採の抑制。



【執筆者】 大原健司